

《 大阪帝陵ライオンズクラブ CN50周年記念式典 》



日 時 平成26年11月18日（火）17:00～
場 所 帝国ホテル大阪
出席者 幸野会長、辻野幹事、沢田会計、廣瀬弘二

11月18日（火）17時より帝国ホテル大阪で大阪帝陵LCのCN50周年記念式典と祝宴が行われました。当クラブから三役と私の4名が参加しました。

一般来賓で阿倍野区区长はじめ9名とLC関係来賓では北畑地区ガバナー、城阪複合地区カバナー協議会議長、中村第一地区カバナー、川野第二副地区カバナー、田中キャビネット幹事、4名の地区委員長、坂口RCら4Rからの地区役員・委員12名ら計22名、スポンサークラブの大阪阿倍野LCから12名、ブラザークラブ9クラブから26名、エクステンションクラブの大阪さくらLCから14名、姉妹提携クラブの334B地区高山田城LCから35名、友好各クラブから12名と合計139名の来賓と帝陵LCメンバー・LLら約30名で盛大に開催されました。



ハプニングとして東会長が開会宣言後のゴングを打ち忘れて降壇し、気付いて打ちに戻ったり、藪内幹事が物故ライオンズの39名の名前を読み上げて最後の三人位からこみ上げてきて涙声になってしまったりしましたが、かえってそれらが良かったと思います。



大阪帝陵ライオンズクラブ CN50周年記念祝宴



第一部記念式典はプログラム通りの時間で終り、15分ほどの休憩の後、隣の部屋で第二部祝宴が始まりました。アトラクションはオープニングの二人のバイオリン演奏は会場後ろの扉から演奏しながら入ってくるのと1曲で終りというサプライズでした。会食中のアトラクションは女性芸人三人のお笑い系で楽しかったですが、ちょっと長かったです。時間も押し押しでTTの活躍のラッキーカード、また会う日までの輪になっての合唱、ライオンズローア、閉宴の挨拶で全て終わったのは予定の時間を50分も過ぎた21時20分でした。



この日、当クラブは昼例会があり、終わってからこちらの時間まで3時間ありましたので、4人で麻雀して時間を潰してから参加でした。移動のタクシー代は麻雀で勝った辻野幹事が出してくれました。昼からの例会とCN50周年記念式典・祝宴参加と一日充実した4人でした。

《 和歌山南ライオンズクラブ チャーターナイト39周年記念会 》



日時 2014年11月23日（日）
場所 アバローム紀の国
出席 会長 幸野洋司、
第一副会長 仲谷源次
国際関係プログラム委員長 沢田和義



11月23日午後6時より、和歌山城近くにあるホテル アバローム紀の国 4階『羽衣の間』におきまして盛大に開催されました。

公益財団法人 寒川（そうかわと読むそうです）・戸田奨学会代表理事 渋川忠三様と当クラブ幸野会長、沢田国際関係プログラム委員長と私の4名が来賓として招かれておりました。

和歌山南LC尾崎会長、当クラブ幸野会長の挨拶の後、CN39周年記念事業発表があり公益財団法人寒川・戸田奨学会に今年で14年もの長きにわたり毎年1名の奨学生にアクティビティをされてきたそうです。そもそも公益財団法人 寒川・戸田奨学会は今年53周年を迎えられ現在まで奨学生207名のお世話をされ母子家庭等の子供達に高校3年間或は専門学校5年間の間、月2万円の奨学金を出され、年間3名の奨学生のうち和歌山南LCはそのうちの1名にアクティビティをされているとの事でした。卒業された時には心を込めた手作りのお祝いをされる面倒見の良い会だそうです。しかし、奨学金は原則返済するのが本文ですが中には返されない方もいるとかでそれが残念な事だと仰っていました。

祝宴に移り、アトラクションでは地元で有名なフラダンスのHalau Hula O Hiroko先生そしてその社中の方々による実演がありました。幸野会長も和歌山南LC境第一副会長と一緒に踊りの輪に加わり腰つき手つき良く溶け込んでおられ楽しい一時でした。祝宴終了後、駅に比較的近いラウンジに連れて行っていただきメンバーの皆さんと交流を深め、最終の快速に乗り午前0時前に帰宅することが出来ました。和歌山南LCの会長はじめメンバーの皆さんには心から歓迎していただき本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。